



編集・発行

社会福祉法人 高取町社会福祉協議会
〒635-0154 奈良県高市郡高取町大字觀覚寺990番地の1
電話 0744-52-3865(直通)
FAX 0744-52-3819

たかとり

社協だより

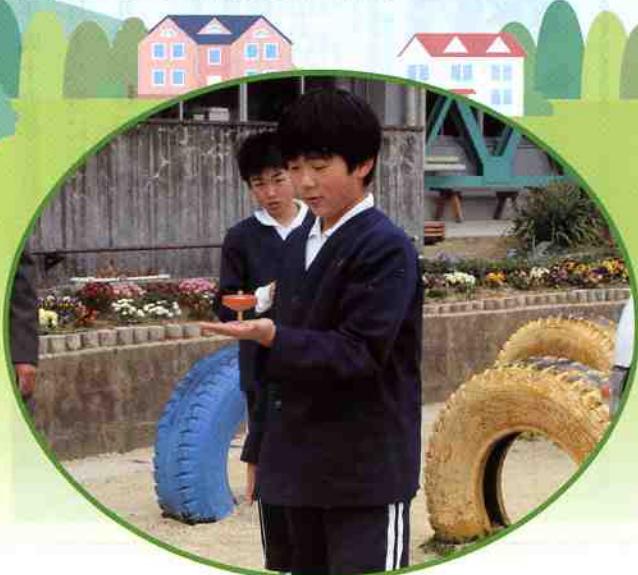
楽しかった世代間交流

高取小学校（1年生、3年生）、育成小学校（6年生）のこどもたちと老人クラブの会員さんとの世代間交流がおこなわれました。



お手玉あそびやこま回し、竹馬など昔の遊びが盛りだくさん。こどもたちは、会員さんに教えてもらいながら熱心に取り組んでいました。

そして、おいしい手作りラーメンを食べ、こどもたちの合唱を聞くなどなごやかなひとときを過ごしました。



福祉教育

皆さんは、こんなことを考えたことがありますか？
『ふだんのくらしのしあわせ』ってなんだろう……？

福祉のことをよく『普段の暮らしの幸せ』といいます。

「私達にとってのしあわせってなんだろう？」「その為には何をしたらいいのかな……？」

「どんなまちになったら暮らしやすいかな……？」「こんなまちだったらいいのに……。」

これらを皆で協働しながら協議し実践していく…『自分達のまちを自分達で創っていく』そんな社会を社会福祉協議会は目指しています。

そして、その基本の心を育てるために福祉教育の推進をしています。

今回の福祉教育は、子どもたちに高取町の人々のくらしや生き方に直接係わり、体験し、何かを作り出してもらえるような魅力的なプログラムに展開したく、企画・運営スタッフを住民さんから大募集しました。

その結果、七名の住民の方々が参加してくださり、平成十八年七月より定期的に運営会議を開いてきました。



第三回目は、平成十九年四月二十一日に行われます。

このように今後も定期的に、楽しいイベントが行われる予定です。

学校を通してチラシが配布されますので、是非、見逃さないようにチエツクしてくださいね。

そして半年間かけて出来上がったプログラムが、『僕らは高取の専門家』です。対象者は、小学校三年生から六年生。「高取町を見て・聞いて・学んで・好きになる」ことを目的として企画しました。

「まつり」「くすり」「しろ」の三つのテーマにそつて様々なイベントを行います。
第一回目は、平成十九年一月二十日、第二回目は、平成十九年三月十八日に行われ約二十名の子どもたちの参加があり、大好評に終わりました。

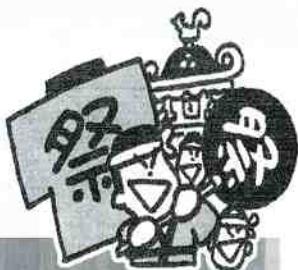


平成19年1月31日付けの
「奈良日日新聞」に掲載されました。

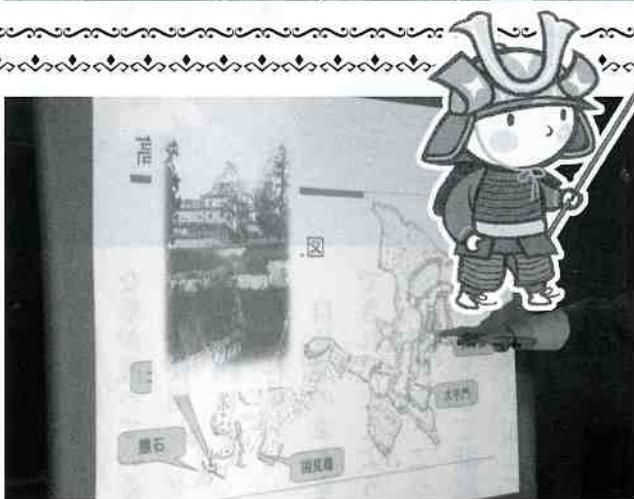
まち 僕らは高取の専門家



祭りでは、高取の祭りに参加して、体験し、企画してみようという楽しいプログラムです。



薬では、高取町は「くすりのまち」と言われる由来や、身近なもので、簡単に薬が作られることがあります。ながら、実際に体験していく内容です。



城では、天空の城と呼ばれる高取城をG技術を使ってバーチャル体験しました。今後も楽しい体験が盛り沢山。



これからも定期的に楽しいイベントが開催予定です。子どもたちの参加を待っています。

高取町社会福祉協議会

問い合わせ

0744-52-3865

中村・宮本まで

ふれあい交流会



平成十八年七月二十九日に高取町在住の障害のある方々とのふれあいを目的とした交流会が行われました。

高取小学校のプールを借りて、約二時間にわたり水泳や水遊びを楽しみました。天候にも恵まれ、ボランティアさんの協力もあって、参加者からは、とても楽しそうな声があちこちからあがっていました。

草かりボランティア



毎年、秋の町民体育祭前に行われています。

草が多く茂ったところは草刈機を使用し、細かな草が茂っているところは鎌を使用し、グランドの広範囲にわたって作業が行われました。

自分達のまちを自分達できれいにしようという強い思いが、こうした恒例事業として継続されています。参加してくださった方々の気持ちがとて

平成十八年九月二十五日に、気持ちよく健民グランドを利用してもらおうと、総勢150名の老人クラブの会員さんによつて、草刈りが行われました。



作業所交流会



平成十八年十月二十七日に高取町作業生さんと民生児童委員さんとの交流会が行われました。

京都のヤクルト工場と宇治の平等院へ行つてきました。

「いい天気で、気持ちがよかつた。」「ジュースの製造過程を見ていて面白かった。また、いろんな所にいきたいわ。」などと作業生さんは、いろいろな声があがっていました。



青色パトロール活躍中

平成18年6月に「青色防犯パトロール出発式」が行なわれた後、約40人のボランティアさんの協力の下、定期的に見回り活動が行われています。現在高取小コースと育成小コースの2つに分かれて、週に1度の巡回パトロールを行っています。

各小学校と連携をとりながら子どもたちの下校時に合わせ、万が一パトロール中に何かあったことを想定し、緊急用の連絡先一覧を身に

つけ3人1組で巡回して下さっています。また、歳末には特別体制として、夜間に週3回の巡回パトロールが追加で行われました。青パトが活動することで住民の防犯意識が高まり、犯罪の抑止効果に期待したいものです。



みんなの声

緊急情報

高取町内で、高齢者宅を狙った空き巣の被害が発生しています。
不審者（車）などを発見した際は、直ちに警察へ通報して下さい。

☎ 23-0110

家の前までパトロールしてくれるのが、すごく嬉しい。昼は家に誰もいないので、カギを開けるときには、いつも後ろに人がいるのかを確認して入っている。

ボランティアでパトロールしてくれているなんて、すごいことやなあ～！

ありがたいなあ～！

高取小学校 5年生



夏休みの暑い中でも定期的に巡回パトロールをしてくださりありがとうございます。地域の方が、暖かいまなざしでこども達を見守ってくださるのが、とても嬉しく、感謝しています。

育成小学校保護者



赤い羽根募金のご協力 ありがとうございました！

総額 2,555,909 円

みんなのたくさんのあたたかい気持ちありがとうございます。ご協力いただきました募金は県内の福祉施設やみんなの地域の福祉事業（児童・老人福祉、ボランティア支援など）に活用されます。



心配ごと相談日

五月二十三日（水）

（一般相談）

時間 午後1時～4時まで

場所 高取町老人福祉センター

最近、心が「ほわっと」したことをお話しします。

先日、町内を訪問している時のことです。

丁度、小学生の下校時間でした。細い路地を歩いていると、小柄な男の子（たぶん低学年）が歩いてきました。すると私の顔を見るなり「ただいま」と頭を下げて挨拶をしてくれました。

なんだかとっても嬉しくなり、「おかえりなさい」と返事をすると、照れくさそうにしながらそれ違っていました。

挨拶をかわすだけで、親近感が沸いてきます。

そして、人にやさしい気持ちで接するためにも挨拶は大切なものだと実感しました。

自らすすんでする挨拶は、とても気持ちがいいのですね。

毎月、民生児童委員の方々を通じて、ひとり暮らしのお年寄りを対象に給食サービスを行っています。



給食サービス

五月二十二日（火）



編集後記